

塩尻市文化会館改修事業 設計・施工者選定公募型プロポーザル審査結果について

1 審査日

令和7年12月18日（木）

2 審査方法

提案書の提案評価を審査委員会で評価し、実績及び資格評価と価格評価を事務局で評価し、両評価を合計して、最優秀者を選定した。

3 審査委員

委員長	信州大学工学部建築学科 准教授	遠藤 洋平
委員	長野県松本建設事務所建築課 担当係長	篠田 光生
委員	塩尻市 副市長	石坂 健一
委員	塩尻市 企画政策部長	太田 文和
委員	塩尻市 交流文化部長	上條 史生

4 契約上限価格

2, 768, 590千円（消費税及び地方消費税含む）

5 参加者数

2者

6 評価点

提案者		点数（配点1000）
付与番号 3	青木あすなろ・ヤマウラ共同企業体	672.10
付与番号 6		643.45

7 結果

最優秀者（受託候補者） 青木あすなろ・ヤマウラ共同企業体

8 審査会講評

付与番号3番（優先交渉権者）

提案内容は、各ホール及びロビーの特定天井改修において、建築技術性能証明書を取得している独自の技術を用いた合理的な工法と、この工法によるコスト及び工程上のメリットが審査委員からの高い支持を得た。設計・施工段階でコストアップが生じる要因が明らかになった場合、VE・CD提案を通じてコスト管理を徹底する姿勢についても支持を得た。地域貢献に関しては、今後、市内業者への発注額の増加に努めるよう審査委員会として要望する。

付与番号6番（次点者）

提案内容は、設計や工法、工事計画・工程、自由提案など、全体を通じて細部に渡り具体性があり、プレゼンテーションも明快で、質疑に対する応答も的確であった。価格が上限価格を超えていること、全体工期や完全閉館期間について短縮できる余地が少ないことなどにより、審査委員からの支持を集めるまでには至らなかった。

9 契約方法

受託候補者との協議後、議会議決を経て随意契約により契約を締結する。